

■マドリッド日本語集会のこと（チェイスさんとピヒカラさんの祈り）

■FGEG（私のドイツの所属教会）



こちらは、ドイツ特有の雨風の日が続いています。  
それでも、庭では数日前から小鳥たちがさえずり始めました！  
朝、美しい鳥の歌で目ざめるのは、ドイツの生活において、私の最も大きな喜びのひとつです。

（写真左、フーズムの 1656 年に建てられた家、一階は薬局：吉野輝男さん撮影）

■マドリッド日本語集会のこと（チェイスさんとピヒカラさんの祈り）

前回紹介させていただいたクラウディア（アンデリュード宣教師夫人）から、昨日、感動的な話しを聞きました。

彼女のご両親、チェイスご夫妻は、世界中の大学で英語の教鞭を取りながら、職業宣教師としてキリストの福音を宣べ伝えた人です。1967 年にはアフリカから日本の福島へ行き、チェイス宣教師は、1991 年に、最後の宣教地、徳島にて天に召されました。チェイス夫人は、その後、故郷カリフォルニアに戻り、今もお元気に老後を過ごされています。



日本人のために労していたチェイスご夫妻にとって、マドリッドで宣教していたクラウディアを通して、日本人の私が救いに導かれたことは、大きな喜びでした。その後、チェイスさんからは、日本語の本やトラクトが定期的に送られてきました。その中でも、キャンベル・モーガンの「神の愛について」と、アンドリュー・マーレーの「謙遜」は、私のキリストにある歩みを示唆してくれた、素晴らしい信仰書でした。

（写真：1989 年、ハンブルクを訪問されたチェイス夫妻と、私の誕生パーティーにて）

1987 年、私たちは、後ろ髪を引かれるような思いでマドリッドを去り、ドイツにやってきました。アンデリュード夫妻も私も、いつかマドリッドに戻って、スペイン人だけでなく、日本人のためにも働きたいとずっと祈ってきました。当時、私の知る限りでは、マドリッドには、まだ日本人集会在りませんでした。

2001 年、フランスのリヨンで行われた「ヨーロッパ・日本人キリスト者の集い」に初めて参加しました。その名簿に、〈マドリッド日本語集会、ハンナ・キビニエミ〉という名前を見て、言葉が出ないほど驚きました。何と、マドリッドに日本人集会在りしていたのです！さっそく完璧な日

本語を話されるフィンランド人のハンナさんとお話ししました。

ハンナさんのご両親ピヒカラご夫妻は、長い間、宣教師として日本で働いてこられました。現在は、広島県福山市の教会を牧会しておられますが、チェイスさんが徳島におられた頃、ピヒカラさんも同じ地で働いていらっしゃいました。今回、クラウディアから、当時、ピヒカラさんとチェイスさんは、共に多くのことを分かち合い、共に祈り合ってきた同労者であったことを、初めて知らされました。

現在、スプリング・バレーに住むクラウディアのお母さんは、マドリッドに日本人集会ができたこと、そのために、主がピヒカラさんのお嬢さんのハンナさんを用いられたことを聞き、涙を流さんばかりに喜んだそうです。

今、不思議な主のみ業に感動しながら、マドリッド日本語集会の働きも、私の想像をはるかに超えたところで、たくさんの聖徒たちの祈りが積まれて生まれたものであることを思わされています。

皆さんも、どうぞマドリッド日本語集会の祝福と、この集会を通して、さらに日本人伝道が進んでゆきますようお祈りください。

---

## ■FGEG

私の所属するドイツ人教会 FGEG では、昨年12月をもって、教会堂を手放さなければなりませんでした。教会員の数が減少し、会堂家賃を支払えなくなったからです。それで、教会の二人の牧師は、共同で大きな家を購入し、礼拝のために一階の2つのサロンの壁を壊して一つにし、二家族はそれぞれ2階に住むべく、現在改装工事をしているところです。また、教会のもう一家族が引っ越しの最中で、こちらに移り住む方の家の大改築中です。ドイツでは、このような作業を、ほとんど自分たちでします。数少ない教会員たちは、勤めを終えた後、工事作業人・大工に変身し、力仕事に精を出しています。4月半ばには、新しい場所で礼拝を開始することができそうです。どうぞ、今の改築作業にも、主の大きな祝福がありますよう、お祈りください。

---

## ♪お祈りください♪

●教会のことで忙しいながらも、午前中、みことばの学びを開始することができました。前は、イザヤ書と黙示録の学びをしたいとお伝えしたのですが、教会の礼拝で「マタイの福音書」からとても深いメッセージが語られているので、それに合わせて、私も一緒にこの書を学ぶことにいたしました。まだ、始めたばかりですが、マタイの福音書が実に感動的な書であることに、今初めて気が付きました。いつか、その一端でもお分かちさせていただければ、と思っています。どうぞ、今後も祝された学びとなりますよう、お祈りください。

●3月18日、ノイルッピン市（ベルリン郊外）、老人ホームコンサート、19日、同市、バプテスト教会での賛美コンサートのために。

現在、ドイツ語で明確に証しができるよう、準備を進めています。お祈りください。

---

**★★★ヨーロッパに住む皆様へ特報！**

先日、ドイツの友人から、スイスへ行くなら、今とても安い便があると教えてもらいました。さっそく調べてみましたら、例えばハンプルクからバーゼルまで、片道7ユーロ弱、ただし、予約料などがつくと、31ユーロぐらいになりますが、それでも激安です。ただし、2～3ヶ月前まではこの価格だそうですが、ある日、突然100ユーロぐらいになるらしいです(それでも安いですが・・・)。夏にスイスの修養会に参加されるヨーロッパ在住の皆様、よろしかったら是非次のホームページをクリックして、ご覧になってみてください。 <http://www.easyjet.com>

---

風邪が流行っています。ご健康にはくれぐれもご留意くださいね。

どうぞ、日々、主の恵みのうちに過ごされますように。

皆様の祝福を心からお祈りいたします。

工藤篤子